

インパクトクラッシャ



ACD IMPACT CRUSHERS



アスファルト・コンクリート廃材から
砕石まで破碎・整粒に威力を発揮！

特長

- 破碎比が大きい（第一、二、三反撥板）
- 理想的な3段階破碎で、安定した破碎粒度
- 投入原料の種類を選ばない
- 消耗部品の種類が少ない
- 打撃子の交換がより簡単
- 油圧開閉でメンテナンスが容易
- 優れた耐摩耗品を使用



石を砕く技術の

中山鉄工所

NAKAYAMA IRON WORKS, LTD.

ACD

インパクトクラッシャ

従来のインパクトクラッシャをベースに、より経済性を追求したACD型は、第一、二、三破碎室を有したことにより、破碎比が大きく、安定した粒形を保つことができる。また、部品交換の容易さ、耐摩耗性の部品取付などメンテナンス性を考慮している。

投入原料は選ばず、リサイクルでは比較的小さな原料を一次・二次破碎の両用機として、碎石では破碎・整粒機として利用され、生産性・操作性・耐久性に優れている。

多目的ニーズに応える ACDインパクトクラッシャ



自走式インパクト

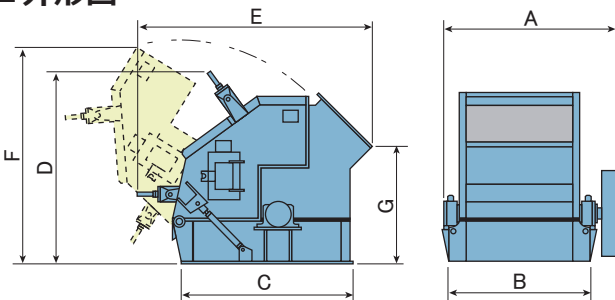


一次破碎機



二次破碎・整粒機

■外形図



■外形寸法表

寸法 型式	A	B	C	D	E	F	G
ACD1A	1580	1220	1860	2040	2600	2340	1250
ACD1B	2170	1570	1860	2430	2600	2360	1300
ACD2B	2495	1730	2140	2555	3030	2960	1680
ACD2C	2855	2080	2140	2680	3030	2960	1680
ACD3C	2960	2080	2610	3105	3255	3715	2070

■仕様表

型 式	供給口寸法 幅×開き (mm)	最大供給寸法 厚さ×幅×長さ (mm)	所要動力 (kW)	回転速度 (min ⁻¹)	本体質量 (t)	標準破碎能力 (t / h)
ACD1A	780×660	300×500×500	37~ 55	380~575	6.1	20~120
ACD1B	1130×895		55~ 90			
ACD2B	1130×730		75~110	350~430	12.5	50~250
ACD2C	1490×730		90~150			
ACD3C	1490×820		110~190			
					21.0	150~350

■処理能力は原料の質、投入塊、粒度により異なります。 ■本機は仕様・寸法などは改良のため予告なく変更することがあります。

(注) 当社に断り無く、本書に記載された事項、図面を転載しての使用はご遠慮下さい。



安全に関するご注意：正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「マニュアル」をお読みください。



鍵を誠て拓く技術の
株式会社 中山鉄工所

本 社 ・ 工 場 〒843-0001 佐賀県武雄市朝日町大字日久2246-1
TEL:0954-22-4171(代) FAX:0954-23-0691
本社部品メンテナンスセンター TEL:0954-22-4176 FAX:0954-22-4383

www.ncjpn.com

東京支店 TEL:03-6662-4135(代) FAX:03-6662-4174
大阪支店 TEL:072-672-4551(代) FAX:072-672-4555
名古屋営業所 TEL:052-523-0555(代) FAX:052-529-1176
広島営業所 TEL:082-877-6700 FAX:082-877-0472
仙台出張所 TEL:022-388-7233 FAX:022-388-7234
シンガポール現地法人 PHONE:(65)6222-3538 FAX:(65)6222-3538

